

つながる心

臨時の学年集会を行いました

私が40年近く前に小松川三中に勤めていた時の校外学習は、市川駅から江戸川沿いを歩いて葛飾橋を渡って、帝釈天の側の河川敷でお弁当を食べて、また市川駅に戻ってくるというものでした。ただひたすら川沿いを歩くそれは、まさしく遠足でした。2年生の林間学校は、新潟県にある巻機山の登山でした。それも朝4時に起床して5時頃から登山を始めて、頂上に着くのが12時頃というとても過酷なものでした。その後、大学の登山部が登るような山だと知って驚きました。それらを経験して、自分が将来学年主任になった時には、もっと生徒が楽しいと感じるような、校外学習や林間学校を計画したいと思いました。

そんな思いは今も変わらず、今年の校外学習は班ごとに都内巡りをすることにしました。ただし、登山や潮干狩りなどと違って、班別行動は準備にとっても時間がかかります。私がおその担当だったので、半年以上前から計画的に準備を進めました。それでも実際に行ったら休館していたり、開演時間に間に合わず観られなかったり、見学場所が見つからなかったり、財布を無くしてしまったりなど、うまくいかなかったことがいくつもあったようです。そんな失敗を今後の校外学習や修学旅行で、ぜひ生かしてほしいと思います。

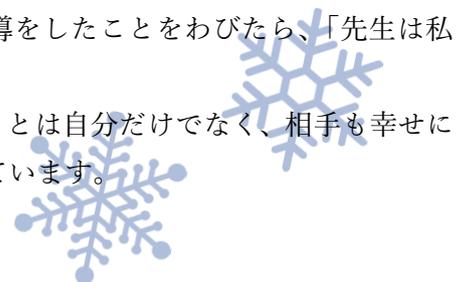
1年生のよさは素直で優しい生徒が多い所です。その反面幼く我慢ができなかったり、けじめがつけられない所があります。それを少しでも改めてほしいと思って、11月から学年の教員の打ち合わせを早めて、8時20分前には学年の先生方に教室に行ってもらっています。また休み時間もすぐに職員室に戻らずに、なるべく廊下にもいらそうようにお願いしています。それに対して誰一人嫌な顔をしないでやってくれている先生方には、感謝の気持ちしかありません。

しかし我々教師がそうやっても、生徒会が学校を少しでも良くしたいと考えて用意した意見箱に、ひわいな文章を書いて投函したり、コンパスの針を掲示物の人の目に刺したりなどの、悪質ないたづらがいくつも続いたので、年末に臨時の学年集会を行いました。そこで以下のような話をしました。

「私が小松川三中に勤めていた時の校外学習は、文頭のような内容で決して楽しいと言えるものではありませんでした。それを少しでも君たちが楽しいと思ってほしいと考えて、都内巡りの班行動にしました。また、少しでも落ち着いた学校生活を送ってほしいと思って、先生方は朝や授業も早めに教室に行っています。それもすべて君たちを思ってことです。人にとって何が幸せか、それは思ってくれる人がいることです。そのためには人の気持ちが分かることが大切です。なぜ生徒会が意見箱を用意したのか、なぜ校外学習を都内巡りにしたのか、何のために廊下にポスターを掲示しているのか、そういったことを考えられる人になってください。」

年末に小松川三中の教え子たちと会いました。そこで当時私が厳しい指導をしたことをわびたら、「先生は私たちのことを思ってやってくれたんだからいいのよ。」と言われました。

その言葉を聞いてとてもうれしく感じたのと同時に、人の気持ちが分かることは自分だけでなく、相手も幸せにすることに気づきました。君たちもそんな幸せを感じてくれることを願っています。



来週の予定

22日(月)	23日(火)	24日(水)	25日(木)	26日(金)	27日(土)
・生徒会朝礼 ・安全指導				・漢字検定 ・江戸川区合同作品展・書初展(始)	・数学検定

1 学年・I 組合同百人一首のお知らせ

1月26日(金)の5・6時間目に、I組と合同で百人一首大会を本校体育館で開催いたします。保護者の皆様もご参観いただけますので、ぜひお越しください。

なお、参観される場合は上履きをご持参ください。

学年納入金について

学校納入金(教材費や積立金等)の口座での入金日が **1月26日(金)が最終日**となっております。

必ず小松川信用金庫 平井支店にご入金ください。

また、**未納者**には学校から封筒が渡されております。お子様に封筒の有無をご確認ください。

1人でも未納の方がいると、決算ができず、各ご家庭に決算後の返金対応をすることができません。

必ず入金してください。よろしくお願い致します。お電話でも連絡させていただきます。

